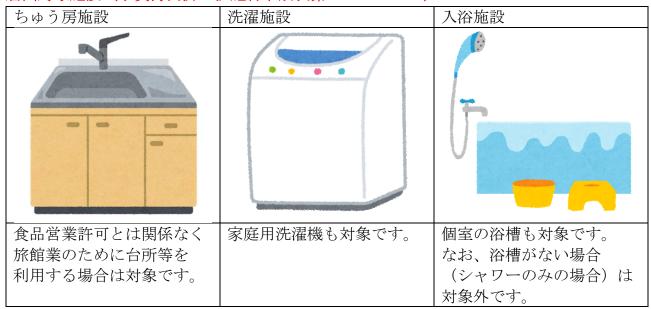
#### ~水質汚濁防止法について~

- 1 下記の届出対象施設が設置される事業場で旅館業を営む場合、 対象施設の設置若しくは旅館業許可取得の60日以上前に<mark>届出が必要</mark>です。
- 2 届出先は**管轄の保健所・保健部**です。 (日最大排水量が 50 ㎡を超える場合は大分県環境保全課が窓口になります。)
- 3 水質汚濁防止法は旅館業や食品営業許可と異なり、手数料はかかりません。

## 届出対象施設(水質汚濁防止法施行令別表第一 66の3)



#### 届出対象施設

指定地域特定施設	し尿処理施設
201~500 人槽の浄化槽	501 人槽以上の浄化槽

- 1 水質汚濁防止法の届出書、瀬戸内海環境保全特別措置法の申請書・届出書様式 URL: <a href="https://www.pref.oita.jp/soshiki/13350/yousiki.html">https://www.pref.oita.jp/soshiki/13350/yousiki.html</a> こちらから届出書の様式をダウンロードすることができます。
- 2 水質関係法令の手引き

URL: <a href="https://www.pref.oita.jp/soshiki/13350/tebiki.html">https://www.pref.oita.jp/soshiki/13350/tebiki.html</a> こちらから届出書記入要領等を確認することができます。

### 特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

大分県知事 殿

住 所:○○市○○町○○番○○号

届出者 名 称:○○株式会社(※個人の場合は個人名)

代表者:代表取締役 ○○ ○○(※法人の場合)

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項(第6条第1項又は第2項、第7条)の規定により、特定施設(有害物質貯蔵指定施設)について、次のとおり届け出ます。

工場	<b>易又は事業場の名称</b>	○○旅館	※整理番号	
工場	易又は事業場の所在地	○○市○○町○○番○○号	※受理年月日	年 月 日
	特定施設の種類	66の3 イ ちゆう房施設 ロ 洗濯施設 ハ 入浴施設 指定地域特定施設	※施 設 番 号	
第 5	有害物質使用特定施設の該当 の有無	有 □ 無 ☑	※審査結果	
条	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備 考	
第 1 項	△特定施設の設備(有害物質使 用特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。		
関	△特定施設の使用の方法 △汚水等の処理の方法	別紙2のとおり。 別紙3のとおり。		
係	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。	-	
	△排出水の排水系統別の汚染 状態及び量	別紙5のとおり。		
	△排出水に係る用水及び排水 の系統	別紙6のとおり。		
	有害物質使用特定施設の種類			
第 5	△有害物質使用特定施設の構 造	別紙7のとおり。		
条第	△有害物質使用特定施設の使 用の方法	別紙8のとおり。		
2	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
項関係	△特定地下浸透水の浸透の方 法	別紙10のとおり。		
.,	△特定地下浸透水に係る用水 及び排水の系統	別紙11のとおり。		

#### 様式第1 (裏面)

	有害物質使用特定施設又は有 害物質貯蔵指定施設の別	□ 有害物質使用特定施設 □ 有害物質貯蔵指定施設	
	△有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。	
第 5 条	△有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。	
第 3 項	△有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の使用 の方法	別紙14のとおり。	
関係	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。	

- 備考 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番 号及び名称(指定地域特定施設にあつては、名称)を記載すること。
  - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
  - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入 すること。
  - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
  - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届 出書に限つて欄を設けること。
  - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A 4とすること。

## 申請の概要

※今回、届出及び申請をするに至った理由を記入すること。 変更の場合は、変更内容を併せて記入すること。

新しく旅館、ホテルを営業し、旅館業を開始するので、届け出るもの。

施設・能力等種別	施設数	備考
部屋	9部屋	
飲食提供	60食/日 ※ちゅう房施設がなければその旨記載	66の3 イ ちゅう房施設
洗濯施設	2基	66の3 ロ 洗濯施設
浴槽	11基	66の3 ハ 入浴施設
平均使用・排水量	3 7 ㎡/日	上水道、井戸水、温泉水
最大使用・排水量	4 8 m³/日	上水道、井戸水、温泉水
排水処理施設	240人槽浄化槽	<ul><li>※下水接続の場合は</li><li>公共下水道に接続と記載</li></ul>

備考 申請の目的及び特定施設、汚水等処理施設等に関する申請の概要について記入するとともに、排水量及び負荷量 の増減については、概要を記入し、なるべく排水口ごとに表にまとめること。

	朱	定 事	業場	の概	要	
資本金		従業員数 ;	※この事業場で働く人数	業	種	旅館、ホテルor簡易宿所
	円		)	産業分類約	田分類番号	7511 or 7521
主産及 男出 選品 選品 生産 発生 量	宿泊者数 食事提供数	60人/日	,	`\		
材料の品目、用途及び	温泉水利用の場で 約18~241 米 5kg 野菜 20kg ほか 25k	m³/日				
特 定 施 程 の ひ 数	66の3 イ ちゅう房 ロ 洗濯施設 ハ 入浴施設 指定地域特定施	$2\frac{1}{2}$	基			
作業工程	食事として提供排水については深水にかける。※下水接続の場で	争化槽で処況	理後排出する	0		
排処 方及そ系図水理 法びの統	浄化槽の処理方式(例) スクリーン 貯留槽 ※下水接続の場	流量調整槽		担体流動槽記載	型理水槽 一	消 放
担当者		課	7	ΓΕΙ		(内線)

備考 申請前と申請後で上記の内容が異なるものについては、申請前及び申請後に分けて記入すること。

# 特定施設の構造

工場又は事業場にお ける施設番号	ちゅう房	洗濯機1~2
特定施設号番号及び 名称	66の3 イ ちゅう房施設	66の3 ロ 洗濯施設 2基
型   式		OO社製 □□-△△ 2基
構造	鉄筋コンクリート・ステンレス	洗濯機
主 要 寸 法	縦5.0m×横6.0m 面積 30㎡	縦0.6m×横0.6m×高さ0.8m 2基
能力	食/日	0.15㎡/回/基(水使用量) 6回/日/基
配置	別図Aのとおり	別図Aのとおり
		<b>別語内の C 83 9</b>
設置年月日	年 月 日	年 月 日
設置年月日工事着手予定年月日	年 月   日   年 月   日	
-	·	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日 年 月 日

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載する こと。
  - 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

# 特定施設の構造

工場又は事業場にお ける施設番号	浴槽 1 ~ 9	大浴場(男湯、女湯)
特定施設号番号及び 名称	66の3 ハ 入浴施設 9基	66の3 ハ 入浴施設 2基
型式	<ul><li>◎◎社製</li><li>◇◇-▽▽</li></ul>	
構造	FRP製ユニットバス	鉄筋コンクリート石積み
主 要 寸 法	縦1.2m×横1.8m×深さ0.55m 10基	縦3.0m×横4.0m×深さ0.55m 2基
能力	各1.2㎡ ※浴槽の体積	各6.6㎡ ※浴槽の体積
配置	別図Aのとおり	別図Aのとおり
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべ き事項	9基設置	2基設置

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載する こと。
  - 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

# 特定施設の使用の方法

9	場又は事業場に おける施設番号 時定施設号番号 及び名称	ちゅう房 66の3 イ ちゅう原		洗濯機 1~2 66の3 ロ 洗濯施設 2基				
	設置場所  操業の系統	別図Aのとおり 特定事業場の根		別図Aのとおり 特定事業場の構				
	使用時間間隔	間けつ	<u> </u>	間けつ	M女のこれり			
	当たりの使用時間	16 時間		8 時間				
2	使 用 の 季節的変動	なし		なし				
₹ 	原材料(消耗資 材を含む。)の 種類、使用方法 及び1日当たり の使用量	米 5 k g 野菜 20 k g ほか 25 k g	g	上水道 約 0.9~1.8 ㎡/日				
	種類・項目	通常	最 大	通常	最大			
汚水等の汚染状態								
	汚水等の量	通常	最 大	通常	最 大			
	(m <sup>3</sup> /目)	4	6	0.9 1.8				
	その他参考と なるべき事項			2基設置				

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

# 特定施設の使用の方法

	振又は事業場に おける施設番号 特定施設号番号 及び名称	浴槽 1 ~ 9 6 6 の 3 ハ 入浴施言	殳 9基	大浴場(男湯、女湯) 66の3 ハ 入浴施設 2基			
	設置場所	別図Aのとおり	Ŋ	別図Aのとおり	J		
	操業の系統	特定事業場の概	既要のとおり	特定事業場の概	既要のとおり		
	使用時間間隔	連続		連続			
1日	当たりの使用時間	24 時間		18 時間			
	使 用 の 季節的変動	なし		なし			
<b>1</b>	原材料(消耗資 材を含む。)の 種類、使用方法 及び1日当たり の使用量	上水道 約 13.5~16.2	m³/日	温泉水 約18~24 m³/日			
	種類・項目	通常	最 大	通常最大			
汚水等の汚染状態							
	汚水等の量	通常	最 大	通常	最大		
	(m <sup>3</sup> /目)	13. 5 16. 2		1 8	2 4		
その他参考と なるべき事項		9基設置		2基設置			

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

# 汚水等の処理の方法

	場又は事業場における施設番号			240 人相	曹浄化村	漕		>	※公:	共下	水土	妾続	の場	合、	
処理	理施設の設置場所		,	別図 B Ø	りとお	り									
	設置年月日		2	年 月	1	日									
T.	事着手予定年月日		2	年	1	日			4	年	J	1	日		
Τį	事完成予定年月日		2	年 月	1	日			3	年	J	1	日		
使是	用開始予定年月日			年	<u> </u>	日			:	年	J	-	日		
	種類及び型式	-	生生	物化学的 AA-1.		施	設								
	構造			FRF											
	主要寸法	(}	争	別紙の 化槽のカ			等)								
	能力		4	8 m³/日	240 人	、槽									
	処理の方式	接触	il.	ばっ気王	式十三	ΞŲ	火処理								
	処理の系統	特定	[事	業場の	概要⊄	5 (	こおり								
集	水及び導水の方法	塩ビ管													
	使用時間間隔	連続													
1日	当たりの使用時間	24 時間													
1	使用の季節変動	なし													
消耗的	資材の1日当たりの 用途別使用量	塩素剤(錠剤)0.7 kg/日													
汚		通		常	最		大		通	常			最	ナ	
水 等	種類・項目	処前	里	処 獲 後	処前		処 獲 後	処前	理	処後	理	処前	理	処後	理
の汚染状態及び															
量	量 (m³/日)	36. 4	Į.	36. 4	48		48	36	. 4			4	8		
	残さの種類、1月間の種 類別生成量及び処理方法		汚泥 6 ㎡/月 業者委託 委託先:○○衛生社												
排	出水の排出方法	別図Bのとおり				公共下水道に接続									
その他	参考となるべき事項								1	、共	下水	道に	接網	売	

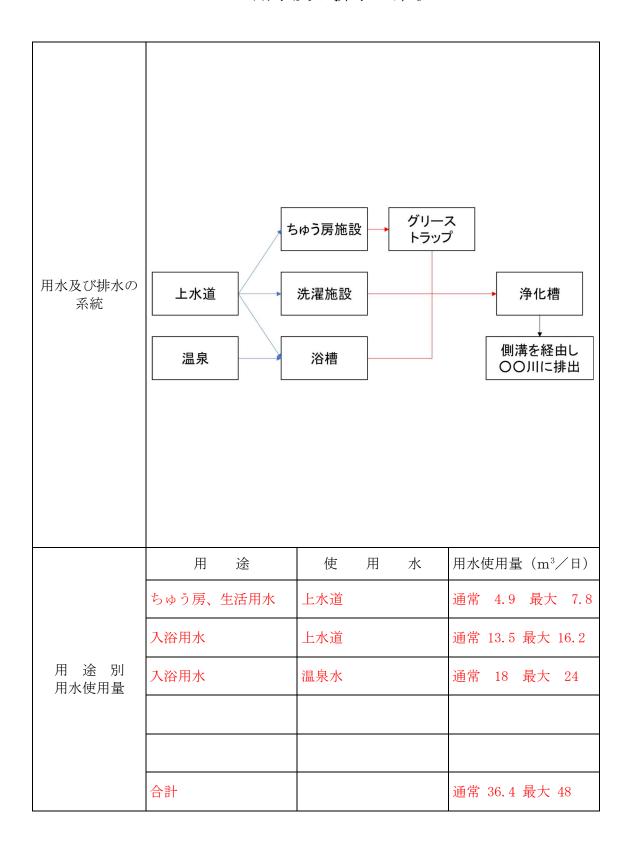
- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項に ついて記載すること。
  - 2 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

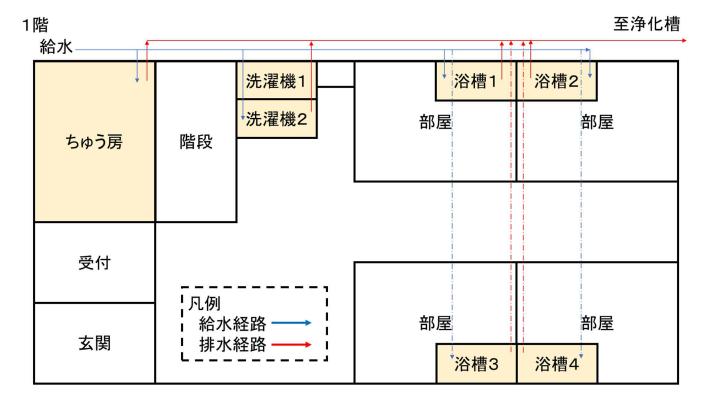
# 排出水の汚染状態及び量

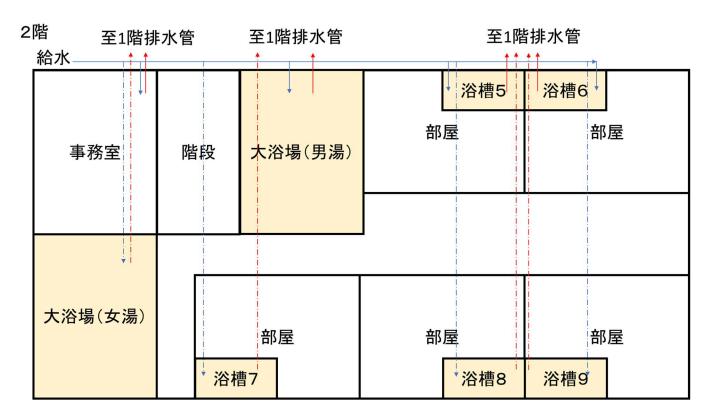
	工場又は事業場に おける施設番号		排水	□ 1		※公共下水接続の場合↓			
	種類・項目	通	常	最	大	通	常	最	大
排出水の汚染状態									
	排出水の量	通	常	最	大	通	常	最	大
	(m³/日)	36. 4		48		0		0	
その他参考と なるべき事項						2	:共下水	道に接続	売

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

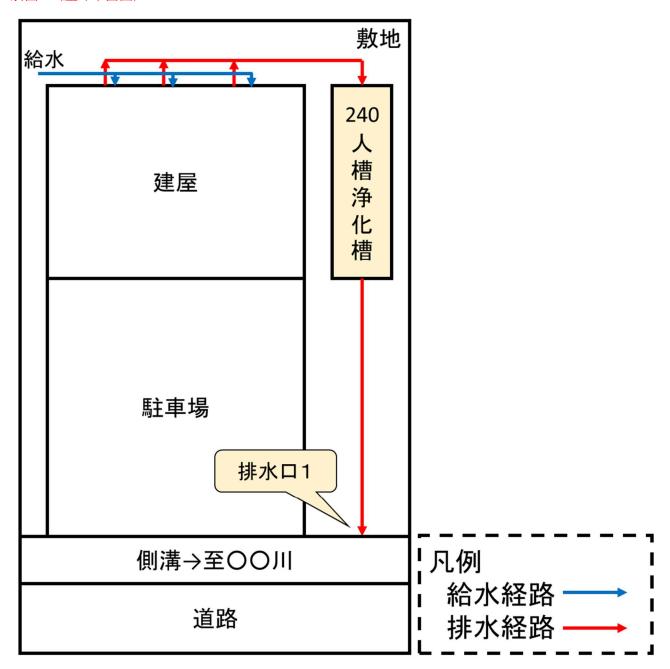
## 用水及び排水の系統







## 別図 B (屋外平面図)



# ○場所がわかる地図

- ○特定施設、排水処理施設の**カタログ、仕様書**等 (特定施設、排水処理施設の例)
- ・キッチンシンク
- 洗濯機
- ・ユニットバス
- 浄化槽